

今回の概要

○主訴

70代の独居の女性

消防職員を名乗る人物から電話があり、家族の個人情報を聞き出されそうになった。

○場所

平針北学区

○概要

消防職員を名乗る男から、「災害時など何か有事の際にすぐに自宅に助けに入れるように、名簿に登録できます。登録の為に家族の個人情報(名前、住所)を教えて欲しい」と電話が入った。なぜ自分に連絡が入ったか尋ねると、「あなたは選ばれました」と言われたと。不審に思った本人は、どこの消防署からかけてきているかを尋ねたところ、「近くの消防署」と回答があった。具体的な場所まで言われなかったため不審に思い、何署か聞くと、「近くの消防署」としか言わなかったため、さらに不審に思い、本人より電話を切った。実際に家族の情報は伝えなかったため、実際の被害はなかった。

○注意喚起

- ・自分だけで判断せずに、家族に相談する。
- ・自分は騙されないと思わない。
- ・少しでも怪しいと思ったら一度電話を切って、身近な人に相談する。

○対応策

- ・常に留守番電話機能を設定しておく。
- ・迷惑電話防止機器を利用する。
- ・電話をかけてきた家族・親族には自分から電話して確認する。
- ・事前に家族の合い言葉を決めておく。

☆コロナに関する詐欺の増加が予測されます。注意喚起をお願いします☆

内容はvol25参照